平成 25 年 10 月 31 日

各　　位

会 社 名　株 式 会 社　赤 阪 鐵 工 所
代表者名　取締役社長　赤 阪　全 七
（コード番号 6022 東証第 2 部）
問合せ先　常務取締役総務経理・営業管掌
木 村　充 宏
（TEL.　054 － 685 － 6081 ）

# 平成 26 年３月期 通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 10 月 31 日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 25 年５月 15 日に公表した予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 26 年３月期通期個別業績予想数値の修正（平成 25 年４月１日　～　平成 26 年３月 31 日）

| | 売　上　高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円　銭 |
| 前　回　発　表　予　想（Ａ） | 10,900 | 130 | 170 | 100 | 6.53 |
| 今　回　修　正　予　想（Ｂ） | 11,000 | 100 | 120 | 70 | 4.57 |
| 増　　減　　額（Ｂ－Ａ） | 100 | △30 | △50 | △30 | － |
| 増　　減　　率（%） | 0.9 | △23.0 | △29.4 | △30.0 | － |
| （ ご 参 考 ） 前 期 実 績 | 10,975 | 179 | 220 | 142 | 9.30 |

修正の理由

第２四半期累計期間につきましては、売上高は客先都合によるエンジン納期の第３四半期以降へのずれ込み、修理部品の売上減少等により目標に届きませんでしたが、利益面においては製造コスト削減・固定費の圧縮等により、売上原価の低減ができたことから、ほぼ前回予想通りの状況となりました。第３四半期以降につきましては、売上高は期初予想を確保できる見込みであるものの、利益面においては、販売価格の厳しいエンジンの増加や収益性のよい修理部品の売上が計画値の達成が難しいことなどから、平成 25 年５月 15 日発表の通期業績予想を上記の通り修正することといたしました。

● 配当予想の修正について

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期末 | 第２四半期末 | 第３四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 前回予想（平成25年５月15日） | ― | ― | ― | 未定 | 未定 |
| 今回修正予想 | ― | ― | ― | 2.00 | 2.00 |
| 当期実績 | ― | ― | ― | ― | ― |
| 前期実績（平成25年３月期） | ― | ― | ― | 2.00 | 2.00 |

修正の理由

当社は、株主に対する安定配当の継続を基本方針とし、業績及び経営環境等を総合的に勘案した配当の実施を考えております。当期の配当につきましては、経営環境の見通しが不透明であったため、未定とさせていただいておりましたが、通期業績予想と財務状況の見通しを勘案し、期末配当予想を１株あたり２円とさせていただきます。

（注）業績予想につきましては本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。

以　上